

## 会議録（案）

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 令和4年度第5回（R4.6.7～R6.6.6）
開催日時	令和4年10月12日（水曜日） 午後13時30分から午後15時00分まで
開催場所	オンライン開催
出席者	委員：青木委員、浅見委員、稲葉委員、佐藤委員、寺澤委員、秦委員 事務局：徳丸係長、藤野主査
議題	1 情報誌パリテについて 2 企画事業について 3 令和4年度第4回企画運営委員会会議録（案）の承認 4 その他（次回開催日程ほか）
会議資料	1 令和4年度男女平等推進センター企画講座 提案（10月4日更新） 2 令和4年度男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画書（10月4日更新） 3 令和4年度第4回会議録（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>◎会議内容 《開会》</p> <p>事務局：第5回男女平等推進センター企画運営委員会を開催する。 本日の委員人数の確認と会の成立について、7名中6名出席で委員会は成立とする。</p> <p>1 情報誌パリテについて</p> <p>事務局：情報誌パリテ30号のテーマについて、委員より事前に提案いただいた4つのテーマを参考に検討したい。各委員より、提案した内容についてご説明いただきたい。</p> <p>委員：しばらく情報誌で取り上げていない介護問題についてはどうか。介護する側・される側の両方の側面から取り上げてみてはどうか。</p> <p>委員：「推し」のいる生活によって、気持ちが前向きに明るくなるというニュースを見て、情報誌で取り上げたら面白いと感じた。他の委員の提案にあった、社会保険における106万の壁について、情報誌を手取る子育て世帯にはタイムリーで興味のあるテーマだと感じた。</p> <p>委員：今年の10月の社会保険制度の改正により、106万の壁が拡大した。社会保険に関することを切り口として、女性のマネープラン・ライフプランについて取り上げてみてはどうか。委員長より、専門職の視点でコラムを書いてもらっても面白いと思う。</p> <p>委員：身近なテーマとして、結婚したい派？したくない派？をテーマに取り上げてはどうか。これから結婚する若年層のみでなく、男性・女性等視点を変えて話題を広げられるのではないか。</p> <p>委員：結婚観については、若年層のみでなく、すでに結婚をしている世代でも興味のあるテーマだと感じる。</p> <p>委員：推し活について、推しがいてイキイキしている人を見ると楽しそうだと感じるので、面白いテーマだと感じた。ニュース記事として提案されているヤングケアラー等についても興味深い。</p>	

委員長：結婚観には育ってきた環境や親の価値観にも左右される部分があるのではないあか。その点を掘り下げても、話題が広がると思う。マネープランについては、制度改正により、タイムリーで興味のある話題かと思う。関連した話題で、コラムを執筆することは可能である。

委員：マネープランから考える女性のライフプランとは、テーマとしてどのように広げていけるのか。

委員：社会保険制度改正によって、年金支給額が変わる等の影響が出る場合もあり、様々な制度の側面からも取り上げることが出来ると思う。また、働き方に応じてマネープランも変わってくるので、マネープランからその先のライフプランを考えていくことにも繋がると思う。

委員長：今までの意見を参考に多数決をとりたい。

事務局：多数決の結果、「マネープランから考える女性のライフプラン（仮）」に決定する。具体的に掲載したい内容はあるか。

現在、協働コミュニティ課では、これから働きたい女性のための支援として、女性活躍応援事業に力をいれている。今回の情報誌にも是非盛り込んでいただきたい。

委員：社会保険制度改正の内容の他、年金制度や子育てにかかる具体的な費用等についても、コラムなどで紹介して欲しい。

委員：女性の働く動機について、アンケートを取るのも面白いのではないか。女性の経済的自立を支援できるような内容ではどうか。

委員：正社員・パート・自営業の3パターンに分かれて、それぞれの働き方によって生じるメリット・デメリットや賃金、貰える年金等をイラストや表を用いてわかりやすく示すと興味を持てるのではないか。これから就労を考えている人も、現在働いている人も、自分のライフステージを見直すきっかけになる。

事務局：自身のマネープラン・ライフプランを考えることは、自分らしく生きることに繋がる。女性の背中を押すようなメッセージを届けられたら良いと考える。また、委員自身の働き方について、実体験として掲載しても面白いかと思う。

ニュース記事について検討したい。女性活躍推進法により、労働者301人以上の企業については、男女賃金格差の公表が義務付けられたが、取り上げてはどうか。

委員：了承する。タイムリーで興味深い内容であり、良いかと思う。

事務局：冊子の色の希望はあるか。

委員長：3月発行の予定なので、春らしいピンク系の色が良いのではないか。

事務局：冊子の色について、出版社よりピンク色でいくつか提案をいただくこととする。

ステキに男女共同参画の記事について、今までは性別に捉われず、自分らしく働く人を取り上げてきた。今回依頼したい候補者はいるか。

委員：年齢問わず、高齢でもイキイキと働いている女性ではどうか。働く女性のロールモデルになると思う。

委員：定年後、市内で自営業を営んでいる女性や、市内の女性代表取締役社長等はどうか。

事務局：事務局より、候補者に掲載の依頼を行う。

パリテだより・パリテライブラリーの担当を決定したい。協議の結果、パリテだよりの担当は、佐藤委員・秦委員とする。パリテライブラリーの担当は、稲葉委員・平井委員・青木委員とする。編集後記は浅見委員とする。コラムについては、委員長に依頼する。

## 2 企画事業について

事務局：現在、3月の講座が未定であるが企画提案はあるか。

委員：バブリーたまみさんはどうか。産後うつやマタニティーブルー等、母親になってから大変な思いをしている女性に向けて、子どもの幸せのためにも自分自身が楽しく過ごすことを大切にというメッセージを伝えている。是非、講師として依頼してみたい。

委員長：同じようなテーマで他の候補として、助産師HISAKOさんではどうか。

委員：了承する。委員より、第1希望としてバブリーたまみさんへ講師依頼を行う。

事務局：11月に開催されるハグヨガ講座について、現在20組以上の申込みをいただいている。本来は、10組限定の2回連続講座だったが、講師・企画提案者と相談し、1回ずつの単発講座とし、20組参加出来るように変更した。1月開催のコーチング講座（仮）については、これからポスター案等を講師に依頼していく予定である。

3 令和4年度第4回企画運営委員会会議録（案）の承認

委員長：修正箇所はあるか。

修正なしのため、令和4年度第4回企画運営委員会議事録を承認する。

4 その他（次回開催日程ほか）

事務局：次回の開催日程について、12月14日（水）の19時00分よりオンラインにて開催する。

委員長：では、本日は終了とする。ありがとうございました。

《閉会》